

12月議会報告

12月3日に開会された定例市議会は一般質問、各常任委員会の審議、特別委員会の審議を経て、21日最終日、市長から提案された議案すべてを賛成多数、あるいは全会一致で可決し閉会しました。

日本共産党議員団は15件のうち、4件に反対、11件に賛成しました。

反対した議案は一般会計補正予算と駐車場特別会計補正予算、議員の期末手当の支給額の引き

上げに係る条例改正、つつしが丘テニスコートの指定管理者の指定などです。

一般会計補正予算の中には、新しい市民会館を建設するための実施設計や新しい市民図書館の運営にCCC（カルチャー・コンビニエンス・クラブ）を指定管理者にし、新しいシステムを導入するための予算も含まれています。

詳しい報告と一般質問については裏面をご覧ください。

今年もよろしくお願ひします



2019年が始まりました。今年は統一地方選挙の年、そして夏には参議院選挙があります。

今の政治を何とかしたいと思われるみなさん、あるいは今の政治に怒りを禁じえないみなさん、ひとりひとりが声を上げ、自分の思いを表現する時代です。ともに声をあげて流れを変えませんか。統一地方選挙も参議院選挙も大きなチャンスです。私も力いっぱいがんばります。今年もどうぞよろしくお願ひします。



こんにちは！松坂みち子です



サンゴが壊される

辺野古の海に土砂が投入されました。沖縄県民は知事選挙などで辺野古の新基地建設は認めないと繰り返し意思表示をしてきました。安倍首相は「沖縄に寄り添う」と言いましたが、やっているのは沖縄県民の心を踏みつけにする行為です。

私は辺野古がある大浦湾に住む、長さ50メートル、幅30メートル、高さ12メートルの巨大なサンゴを見てきました。埋め立てが進めば潮の流れが変わり、生き続けられないだろうと。大浦湾のたくさんの生き物を殺さないで！私は断固抗議します。米軍基地は日米安全保障条約に基づいており、沖縄だけでなく、日本国としての問題です。一緒に考えませんか。

無料法律相談

- 1月21日(月) 午後6時～
- 2月5日(火) 午後1時30分～
- 2月13日(水) 午後1時30分～



◆事前に予約をお願いいたします。

市役所共産党議員団控え室
森下さちこまで
TEL 435・1113

日本共産党 東部後援会 「総会と新年会」

1月27日(日) 14:00～

民商會館

新年会参加費

1000円



へお知らせ

日本共産党和歌山県委員会 「新春のつとめ」

1月18日(金) 18:00～

アパロームきのくに

参加費5000円

12月議会報告・一般質問

新市民会館に100億円?! 〈学童保育の充実を〉

市民会館の新設には、大きな期待をいただいている市民から、多くの要求が出されてきました。

当初 33 億円程度の費用で建て替えできるとされていたのに、今回の実施設計では 100 億円近い金額がかかることが明らかとなりました。

また、演劇や舞踊のために中程度の規模で使いやすく計画されたはずの小ホールの仕様が、音楽に比重が置かれ、多目的ではなくなったことなどに疑問を感じている利用者もあります。

さらに、当局が議案の説明を的確にできない、提出資料にも不備があるなど、設計段階で責任をもって精査したのか疑わしい状況もありました。このような事業の進め方には問題があると指摘しました。



◆子どもたちの放課後を保障する学童保育は希望者が増え続けています。厚労省は 2014 年に「学童保育の設備や運営に関する基準」を決めました。ところが、待機児童に苦慮する一部の自治体が厚労省に基準の緩和を要望し、厚労省がこれを受けて検討することを閣議決定しました。現場ではこの緩和に不安を感じているところも多く、指導員の大変さとともに学童保育のあるべき姿が問われます。また、和歌山市は今年 4 月から、パート勤務の保護者などにシフト表の提出を求めており、利用の制限になっていることは問題です。私は厚労省の決めた基準は緩和するべきではなく、市として基準を堅持すること、また、シフト表の提出は撤回し、放課後の生活を重視し、希望する子どもたちが安心して利用できる学童保育を、と求めました。

◆市は安心・安全のため基準緩和については現在考えていない、シフト表の提出撤回についても検討すると答えました。



〈子どもの貧困対策について〉

◆日本は先進国でありながら、子どもの貧困率が高いことが問題になっています。これを受けて、厚労省は 2013 年に「子どもの貧困対策法」を制定しました。また、都道府県には貧困対策についての計画策定を義務付けています。和歌山県は昨年「子どもの貧困対策推進計画」を策定し、今年 7 月からは実態調査を行っています。この実態調査の結果は県下の市町村ごとに明らかにされる予定で、県は実態に合った計画の具体化を進めているということです。私は市としても独自に子どもの貧困対策に特化した個別計画を作るべきではないかと質しました。

◆市は個別計画を策定することは考えていないが、現在策定中の「第 2 期子ども・子育て支援事業計画」の中へ反映させると答えました。

消費税 10% やめよう!

株資産 5 倍 大もろけ中

増税は富裕層と大企業から

減税 4 兆円 ためこみ中

こんな政治はチェンジしよう! **日本共産党**

私の幼少の頃はまだまだ季節の行事を習わしとして行うことが多かったように思います。殊に年末の餅つきなどは思い出深いものがあります。母の里へ祖父母を中心に、叔父、叔母、従姉妹たちが集まり朝から何日もついたものでした。といっても私たち子どもはもっぱら食ることが専門。つきたてのお餅のあいしさは格別で、文字通りほっぺが落ちそうでした! 餅つきの醍醐味はぜひ、子どもたちに伝えたいですね。

年末、年始は様々な行事が多いことでしょう。クリスマス、大晦日、初詣でなどなど。12月〜1月はあるという間に時間が過ぎてしまう気がします。みなさんほどそのような時間をお過ごしになっておられるのでしょうか。

